

A will, A way

藤沢市立高倉中学校
第2学年 学年通信
2020年 5月25日発行

さいかい さいかい
再開！再会！

自粛生活や医療従事者の頑張りのおかげで新型コロナウイルスの感染者もだいぶ少なくなり、先日『すぐメール』で連絡があった通り、高倉中学校では6月1日（月）から分散登校がスタートします。

クラスを1/3の少人数に分け、毎日1日2時間の授業ですが、登校が再開します。先生たちは皆さんとの教室での再開を楽しみにしながら、今までよりも中身の濃い授業が行えるように日々準備しています。皆さんも今までよりも授業に集中して取り組めるように、最後の1週間で生活リズムを整え、休校中の課題に取り組んでください。

また多くの授業の中では各教科の先生から課題が提示されます。自宅に帰ってからは、その課題を進め、次の授業で提出したり、小テストを受けたりすることが多くなります。課題が難しい場合は、休校中にも紹介した『学びポケット』で直接、担当の先生に質問することが引き続きできるので、利用してください。

課題の成果があまり出ていない場合は、一日の最後の時間帯に登校した日の放課後（15：25～）に多目的室で授業担当の先生と学習します。「分からないままでいいや」という感覚はやめましょう。

まだまだ感染のリスクはあります。登校の際は、①マスクを着用すること、②検温をして健康調査を記入して持参すること、③手洗いと咳エチケットを守ること、④使用したティッシュ等は持ち帰ることなど保健衛生的なマナーやルールも必ず守ってください。

最後に学年の先生からの贈り物です。今までも学校ホームページにて、皆さんとのつながりを維持していくために、ラジオ体操の動画、数学の問題、保健の動画、先生たちからのメッセージなどをアップしてきましたが、本日、音楽科の田代先生作曲・編曲、学年の先生作詞の歌をアップしました。休校中の皆さんや先生たちの悲しい思い、これから再会できる喜びを表現した歌です。是非聞いて6月1日からの心の支えにして欲しいと思います。歌詞を載せておきます。

A will , A way ~意志あるところに道は開ける~

また春が来て 桜が咲いたけど きみの姿も声さえもなくて
見慣れたはずのこの街でさえも 全てが色を変えて 今や別世界さ

やりたいことも 何一つできないまま
時間だけが過ぎてく毎日
なにかしなくちゃと腰を上げても
なにかが足りない あのころの自分はどこにいる？

“当たり前”の日常が一番大切とは よく言うけど
その意味にやっと気付いたよ
“当たり前”はもうここにはないんだ

だからこそ 別々の場所で過ごすこの日々を
大事にそれぞれの想いで積み上げて
たとえきみの 姿が見えなかったとしても
心はきっと繋がってるはずさ
世界はもう 元にはもどらないのかもしれないけど
前を向こう 道は 意志のあるところに開けるから



頭ではわかってる 今自分にできることをさがしつづけてくべきなんだと
でも失った目標も夢も ぜんぶかえってこない これまでの人生(とき)は無駄なのかな？

“当たり前”の日常が一番大切とは よく言うけど
そんな大切なものをなくしたというのなら
“当たり前”をもう創るしかないんだ

だからこそ 一人じゃできなかった事が
みんなと一緒にならできたこと思い出して
自分のため みんなのため 明日と未来信じて
自分を磨きつづけてゆくのを
新しい世界の主役は僕たちなんだから
積み上げたものは 決して裏切らないから

明けない夜はない 止まない雨もないさ
さあ笑顔で 大きく深呼吸をして
元気出して 声を出して
またいつかみんなで笑いあえる日のために

だからこそ 別々の場所で過ごすこの日々を
大事にそれぞれの想いで積み上げて
たとえきみの 姿が見えなかったとしても
心はきっと繋がってるはずさ
まだ見ぬ世界をこの手をつかみとるのさ
ともに進もう 道は 意志のあるところに開けるから
意志のあるところに 道は開けるから

